

**1** 次の問いの答えのみを解答用紙に記せ.

**問 1** トランプのスペードとハートのカードが合わせて 9 枚ある. よく切って 2 枚を同時に取り出す. スペードの枚数を  $n$  ( $0 \leq n \leq 9$ ) とするとき, 以下の各問いに答えよ.

- (1) ハートの出ない確率を  $n$  の式で表せ.
- (2) ハートとスペードがともに 1 枚ずつ出る確率を  $n$  の式で表せ.
- (3) ハートの出ない確率が 0.3 以上 0.6 未満で, ハートとスペードがともに 1 枚ずつ出る確率が 0.4 未満であるとき,  $n$  の値を求めよ.

**問 2** 四面体 OABC において

$$OA = OB = OC = \sqrt{3}, \quad \overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB} = \overrightarrow{OB} \cdot \overrightarrow{OC} = 2, \quad \overrightarrow{OC} \cdot \overrightarrow{OA} = 1$$

であるとき, 以下の各問いに答えよ.

- (1) 辺 AB, BC の長さを求めよ.
- (2) 内積  $\overrightarrow{BA} \cdot \overrightarrow{BC}$  の値を求めよ.
- (3) 四面体 OABC の体積を求めよ.

**問 3**  $a$  を実数とする.  $x$  の 2 次方程式  $(a^2 + 1)x^2 - 2(a + 1)x + a = 0$  の 2 つの解が  $\sin \theta, \cos \theta$  (ただし  $0 \leq \theta \leq \pi$ ) であるとき,  $a$  と  $\theta$  の値の組  $(a, \theta)$  をすべて求めよ.

**2** **1**, **2**, **3** には,  $\geq$  または  $\leq$  が入る. この各々の不等式について,  $\geq$  または  $\leq$  を決定し, その証明を与えよ. 問 2, 問 3 については等号成立条件は述べなくてよい. なお以下に現れる全ての文字, すなわち

$$x, k, \alpha, \beta, \gamma, a, b, c \quad \text{および} \quad s_n, \alpha_n, \beta_n, \gamma_n \quad (n = 1, 2, 3)$$

は正の実数をとるものとする. また対数の底は  $e$  とする.

**問 1**  $k$  を定数とすると, 全ての  $x$  について

$$\log x - \log k \quad \mathbf{1} \quad \frac{1}{k}(x - k)$$

が成り立つ.

**問 2**  $k$  を  $\alpha a + \beta b + \gamma c$  とおき, 問 1 の不等式を利用することにより, 次を得る. ただし,  $\alpha + \beta + \gamma = 1$  とする.

$$\alpha \log a + \beta \log b + \gamma \log c \quad \mathbf{2} \quad \log(\alpha a + \beta b + \gamma c)$$

**問 3**  $s_1, s_2, s_3$  を次で定める:

$$\begin{cases} s_1 = \alpha_1 a + \beta_1 b + \gamma_1 c \\ s_2 = \alpha_2 a + \beta_2 b + \gamma_2 c \\ s_3 = \alpha_3 a + \beta_3 b + \gamma_3 c \end{cases}$$

ただし,

$$\sum_{n=1}^3 \alpha_n = \sum_{n=1}^3 \beta_n = \sum_{n=1}^3 \gamma_n = 1, \quad \alpha_n + \beta_n + \gamma_n = 1 \quad (n = 1, 2, 3)$$

とする. このとき

$$s_1 s_2 s_3 \quad \mathbf{3} \quad abc$$

が成り立つ.

**3**  $e$  を自然対数の底とするとき、定積分  $I = \int_0^2 e^{-x^2} dx$  の値に関する以下の各問いに答えよ。

**問 1** 次の 2 つの定積分の値を、 $I$  を用いて表し、計算過程を記せ。

$$(1) \int_0^2 x^2 e^{-x^2} dx$$

$$(2) \int_0^2 x^4 e^{-x^2} dx$$

**問 2** 閉区間  $a \leq x \leq b$  において、関数  $f(x)$  とその導関数  $f'(x)$  は微分可能、第 2 次導関数  $f''(x)$  は連続であるとする。このとき不等式

$$\int_a^b (\{f(x)\}^2 - \{f'(x)\}^2 + \{f''(x)\}^2) dx + [\{f(x) + f'(x)\}^2]_a^b \geq 0$$

が成り立つことを示せ (等号成立条件は述べなくてよい)。ただし、関数  $g(x)$  に対して  $[g(x)]_a^b$  は  $g(b) - g(a)$  を表す。

**問 3** 不等式

$$I \geq \frac{4}{5} + \frac{6}{5e^4}$$

が成り立つことを示せ。